

広報ほんべつ

本別

いいひと いいまち いきいきほんべつ
HONBETSU

2021
March
No.1109

3月

表紙 「第58回本別町スピードスケート選手権大会」
で6人が大会記録を更新



Pick up

- ✿ あたらしい本別町総合計画を策定しました
- ✿ 4月から1年生
- ✿ 地域おこし協力隊が行く

Part 14

あたらしい本別町総合計画を策定しました

10年後の将来を見据えた総合的なまちづくりの指針として令和3年度を始期とする第7次本別町総合計画（計画期間令和3年4月から令和13年3月まで）を策定しました。

総合計画の概要

① まちの将来像
まちの将来像を町全体で共有し、まちづくりを進めていきます。

● 10年後のまちの姿像

「心を合わせて
みんなの笑顔
未来につなぐ」

安全で安心した暮らしを継続させること、また、環境に配慮した取り組みを行うことで、次の世代が永続して生活を送ることができる社会を築いていきます。

② 基本目標

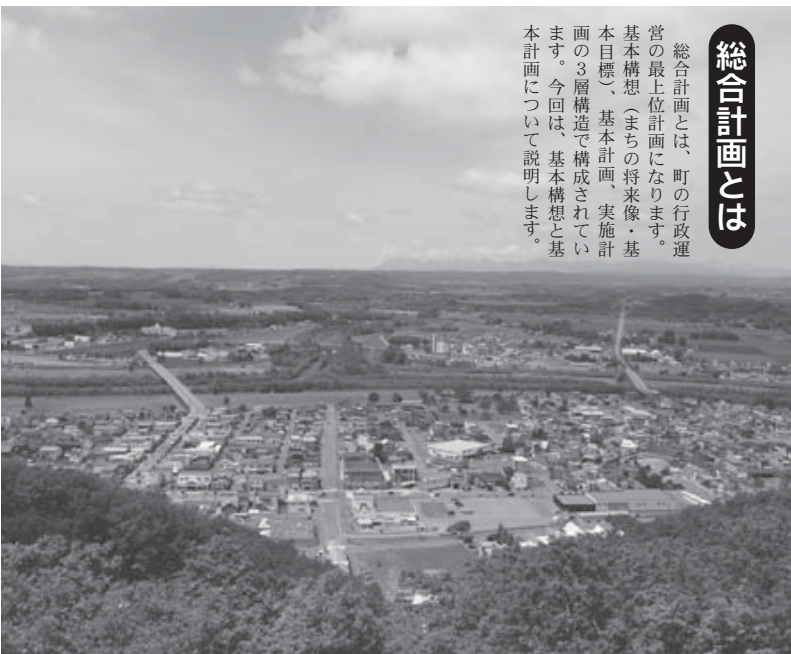
まちの将来像を実現するため、5つの基本目標を掲げました。

安定した産業から、

健康・医療・福祉・子育ての基盤整備と自治会などの支え合い活動から安心して生活ができる社会の形成を推進します。

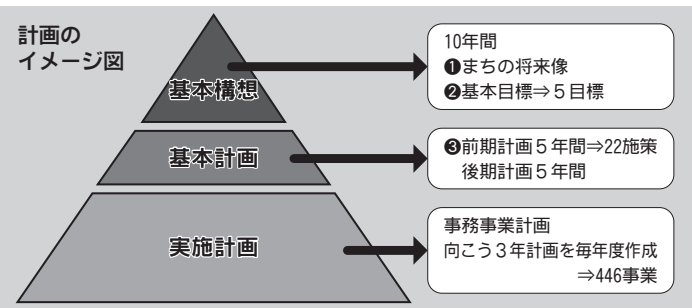
人と人とのつながりで、

健康・医療・福祉・子育ての基盤整備と自治会などの支え合い活動から安心して生活ができる社会の形成を推進します。



総合計画とは

総合計画とは、町の行政運営の最上位計画になります。基本構想（まちの将来像・基本目標）、基本計画、実施計画の3層構造で構成されています。今回は、基本構想と基本計画について説明します。



豊かな心と、
きらきら笑顔を育むまち

変化する社会情勢の中で、子供たちが、自らの可能性を発揮し、新しい時代を切り拓いていく力を身に付けるよう教育環境を整えていきます。また、生涯にわたる学習活動を推進し、潤いのある暮らしを追求します。

安全と安心を確保して、
こころに笑顔で暮らすまち

防災対策や交通安全、防犯に関する取り組みを通じ、安全・安心な社会づくりを進めます。緑豊かな自然環境を保全するとともに、地球温暖化防止対策を実施します。また、道路、河川、上下水道、公園、公共施設、公営住宅等の維持・整備を行います。

みんなの笑顔
未来につなぐまち

事務事業の見直し、官民の連携、ICT（情報通信技術）の活用などにより、効率的に自治体経営を進めます。また、町民の皆さんからいただいたご意見を、まちづくりの反映する取り組みを強めていきます。

● 10年後の目標人口について

人口減少が進んでいる状況にありますが、農林業や商工業の振興、子育て支援や福祉の充実、持続可能な行政運営を推進することで、人口減少の抑制を図り、令和8年の目標人口を6,000

人、令和12年の目標人口を5,500人としました。

③ 前期の基本計画

まちの将来像や基本目標を実現していくため、前期の5年間を期間とする基本計画として22の施策を打ち立て、施策毎に「10年後の姿像」「重点的な取り組み」「評価指標」を定めました。

- ① 農林業の振興
- ② 商工業の振興
- ③ 観光の振興
- ④ 子育て支援の充実
- ⑤ 健康づくりの推進
- ⑥ 地域福祉の推進
- ⑦ 高齢者福祉の充実
- ⑧ 障がい者福祉の充実
- ⑨ 医療体制の維持
- ⑩ 学校教育の充実
- ⑪ 社会教育活動の推進
- ⑫ スポーツ活動の推進
- ⑬ 防災対策の推進
- ⑭ 消防・救急体制の充実
- ⑮ 防犯・交通安全対策の推進
- ⑯ 環境衛生・循環型社会の推進
- ⑰ 有効な土地利用の推進
- ⑱ 上下水道環境の充実
- ⑲ 道路整備・交通網の充実
- ⑳ 住宅環境の充実
- ㉑ 自治体経営の推進
- ㉒ 開かれた町政の推進

※総合計画に掲げる各目標を実行し、成果を得るため、町民の皆さんとともに取り組みを推進していきます

町民の皆さんの ご意見を参考に作成しました

策定にあたっては町民の皆さんのご意見を踏まえ、目指すべき将来のまちづくりの姿や施策を取りまとめました。

★ 計画策定までの経過

① まちづくりアンケートの実施
アンケートは令和元年8月に町民・中学生・高校生を対象に実施し、多くの意見や提言をいただきました。町民アンケートでは、暮らしの安全や子育て支援、医療体制の堅持、交通手段の確保に高い関心が寄せられました。

② 中学・高校生アンケートでは、本別町が好きと答えた人が町民アンケートより多いものの、将来、本別に住みたいと答えた人が少ない状況でした。

② 総合計画策定審議会

総合計画策定審議会（杉原幸恵会長）は団体からの推薦者22人と公募4人の町民の皆さんで構成されています。令和元年7月10日に町長から「新たな時代に対応する総合計画の策定」の諮問を受け、9回の審議会と3回の部会において、まちづくりの審議を重ね、令和2年11月30日に町長へ答申しました。審議会でもさまざまな議論から方向性の協議を行い、「人口が減っていく中で、本別というまちで幸せだと思えること。毎日笑顔でいられること。皆があつたかい心を持って」という思いから「笑顔」をキーワードとする将来像と基本目標を決定しました。

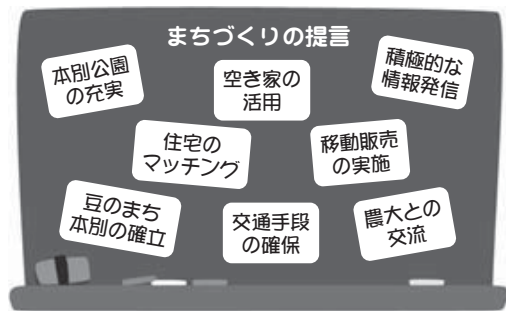
町民アンケート結果

Q 本別町が今後どのようなまちになることを望みますか？（3つまで選択）384人回答

- ① いつでも安心して医療が受けられ、健康づくりに積極的なまち 185人
- ② 農業や工業、商業などの産業が盛んなまち 182人
- ③ 高齢者や障がい者にやさしい福祉のまち 153人
- ④ 防災対策が推進され、犯罪の少ない治安のよい安心なまち 137人
- ⑤ 出産や子育てがしやすいまち 127人



策定審議会での討議



③地域づくりセミナー
地域づくりセミナーでは町民の皆さんと役場若手職員22人により、ワークショップを開催しました。新たなまちづくりへのチャレンジとして「本別公園一帯とキャンプ場の整備、豆のまち本別の確立、ほんべつちの情報発信、空き家・空き店舗の活用、移動販売の実施、若い世代と高齢世代の住宅マッチング、買い物や通院の交通確保、農業大学校との交流」など、さまざまな角度からこれらのまちづくりについての提言が出されました。今後、実現に向けた事業の展開を図っていきます。

④総合計画推進委員会
総合計画推進委員会は、副町長を委員長とする役場の内部組織で、各課部長を委員として作成の進捗管理や計画内容の周知、意見聴取など職員間の連絡調整機能を目的として開催しました。5回の推進委員会を開いてアンケート結果や策定審議会、地域づくりセミナーでの意見や提言内容を職員間で共有するとともに、職員からの意見を計画に反映してきました。

⑤町議会で議決
町議会でも総合計画の内容についてさまざまな審議が行われ、令和2年12月11日の町議会において、全会一致で議決されました。



地域づくりセミナーでの議論



SDGs 17の目標を表した記号

SDGs（エスディーズ）とは、持続可能な社会づくりを世界レベルで実現するために、平成27（2015）年9月に国連で合意された世界共通の目標で、令和12（2030）年までに解決すべき目標を定めたものです。SDGsが目指すのは、さまざまな人が共生しながら、一人ひとりが輝いて生きていける平和で公正でインクルーシブ（包摂的）な社会です。そして、「誰一人取り残さない」というのが究極目標になっています。SDGsの要素を取り入れることで、生活の質の向上と施策の実現に向けて人々が連携し、さまざまな効果を得ることを目指します。

SDGsを取り入れました

計画書の表紙は本別中学校美術部で作成

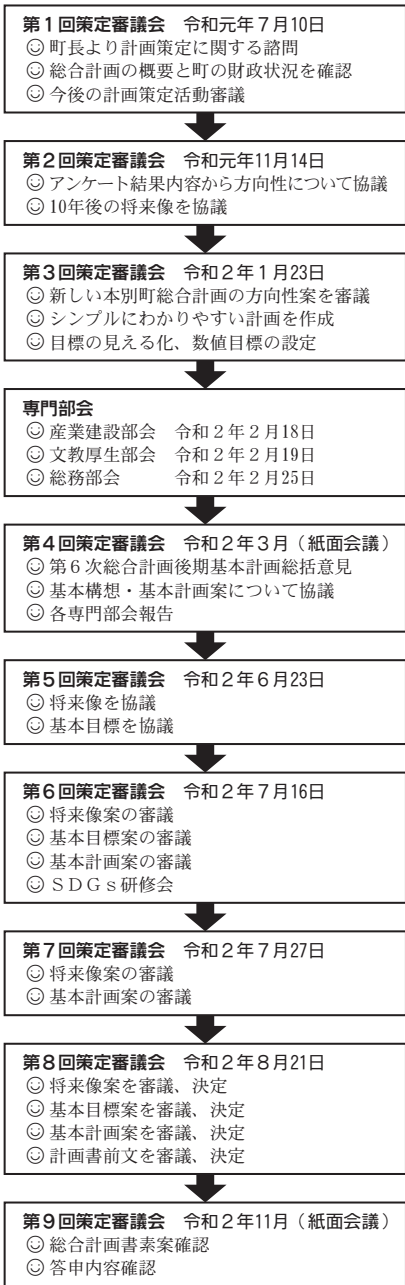
総合計画の表紙は本別中学校美術部（真鍋里緒部長）7人で合作した絵画を用います。テーマは「本別の未来」で、ドローンが農業に利用されていたり、元氣くんロボがまちを案内する様子が描かれています。「10年後も輝いているまちの様子を表現しています。本別をめいっぱい愛する気持ちを込めて作成しました」とコメントをいただきました。



作成に携わった本別中学校美術部員

総合計画に関するご意見等は
本別町役場企画振興課
022-810-2101
メール kikaku@own.honnaka.jp
#146 まちづくり

策定審議会、専門部会の開催状況と主な意見等



第6次計画の検証をして、あたらしい計画に生かすことが必要

- ・人口減少はやむを得ないが、交流人口や関係人口を増やしてにぎわいを創出すべき
- ・本別はこれまで、人と人のつながりが大切にされてきている。このことは重要なこと
- ・若い人、特に女性の就労人口を増やすことが必要
- ・アンケートで出された意見をまちづくりに生かすことが大切

- ・町民の皆さんの手に取って見ていただけるよう、わかりやすく、簡潔に主な内容を記載すべき
- ・伝える、伝わる計画内容にすることで、皆が目標に向かって一つになって行動できるようにしたい

今後必要な施策として

- ・外国人との共生社会の実現
- ・バイオマスの利活用
- ・防災対策の強化
- ・水源地の造林
- ・スマート農業の実施
- ・催しの集約化
- ・商店、飲食業の後継者対策
- ・コンパクトシティ化
- ・高速道路の延伸 などが必要

- ・10年後の将来像として、災害や犯罪が少なく安全に暮らすことができる。子供たちが元気に過ごせる。文化的な生活を送ることができる。などあたりまえの暮らしができる環境づくりが必要だ

- ・何に力を入れて、まちづくりをするかという姿勢を明確に打ち出すことが必要
- ・基本計画に数値目標を設定する。それは年度ごとに具体的な数値を示すべき

- ・我々も計画作りに携わったのだから、作った我々が検証をすることが良いと思う
- ・進捗管理、検証結果の公表はホームページでは見られない人もいるので、主な内容を広報誌で周知すべき

高規格救急車を更新

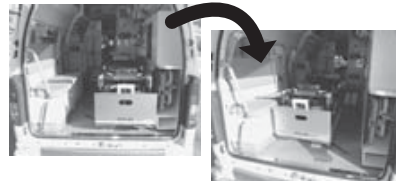
本別消防署では、さらなる救急体制の充実を図るため2月22日、高規格救急車を更新しました。いつ起こるかかわからない災害にも住民の安全安心の確保が求められている中、多種多様の災害にも対応可能な新高規格救急車を紹介します。



更新した高規格救急車

新高規格救急車の主な特徴

隊員が活動しやすいスペース確保機能



車内の活動スペースを確保し、活用できるような段階で移動可能な防振ストレッチャー架台を導入しました。上の写真のように、車内後方にスペースができることで、救急隊員が移動しやすくなり、患者への処置がよりスムーズに実施できるようになりました。

最新の患者監視モニターを搭載



今回搭載された患者監視モニターは、患者の心電図や血圧などを測定するもので、病院のICUなど医療現場でも活用されている最新の機種を導入しました。これにより、さらに正確な患者の生体管理を図ることができます。

問い合わせ 本別消防署 ☎22-2007

本別中央小学校 (30人)

河野 斗馬 新馬 鈴木 稟望 加藤 杉本 篠原 猪股 藤本 佐藤 佐藤 佐々木 伊藤 藤子 荒木 希花 阿部 翔太



私たちが4月から1年生
令和3年度新入学児童名簿(学校別50音順)

町教育委員会では、今年4月に小学校へ入学する児童の名簿を作成し1月末に保護者宛に就学通知書を送付しています。今年の新1年生は、平成26年4月2日から平成27年4月1日までに生まれた児童で、本別中央小学校30人、勇足小学校7人、仙美里小学校2人の合わせて39人です。該当する人でお名前がない、または、就学通知書が届いていない人がいましたら、お早めに教育委員会管理課学校教育担当(☎22-23331)にご連絡ください。
※個人情報保護により保護者から了解を得た対象児童のみ掲載しています

宮野下 前田 藤川 百も 慈 藤森 一森 畑山 富川 高橋 楓 桐 一 隆 楓 楓 楓 楓

勇足小学校 (7人)

吉川 華架 丸住 本郁 西寺 久保 岡本 大島 渡部 横山 山部 山部 矢部 盛部 宗部 向形 宮井 本大 義大 義大 義大

渡部 横山 山部 山部 矢部 盛部 宗部 向形 宮井 本大 義大 義大 義大

仙美里小学校 (2人)

福地 あゆみ 荒井 花



令和2年度 本別中央小学校入学式



地域おこし協力隊が行く



Part 14

皆さんこんにちは！有害鳥獣捕獲推進員の小宮です。山もすっか白くなり、猟友会の一斉駆除では巻き狩り※1が行われていますが、冬の巻き狩りは雪がある分、足跡などが分かりやすいですが、駆除したエゾシカの運び出しが一苦労です。

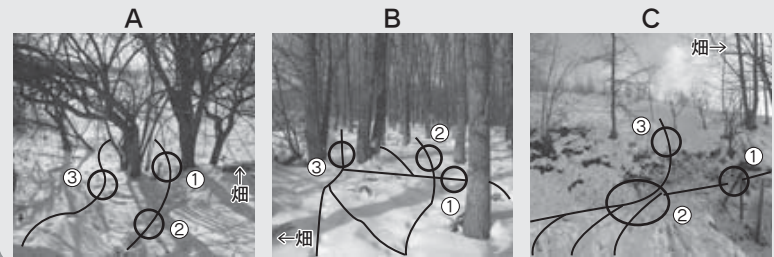
さて、有害鳥獣捕獲推進員の活動としては、鳥獣被害の防止・軽減を目的としたエゾシカやカラスの駆除、わなの設置、一斉駆除への参加等がありますが今回は、私が普段使っている「くくりわな」について紹介します。くくりわなとは、直径12センチ程のワイヤーの輪の中を動物が踏むと輪が締められ、くくりわなを仕掛ける際は、動物の足がなるべく狭い範囲に集中する獣道や複数の獣道の集合地点、動物が目的地（畑や川）まで遠回りせず楽に行ける道に仕掛けることがポイントです！

では、次のA～Cの場所それぞれ①～③のどこに設置するでしょうか。ぜひ一緒に考えてみてください！

くくりわなはどこに設置するでしょう？

次のA～Cの場所で、エゾシカを捕獲するために「くくりわな」を仕掛けるとしたら、それぞれ①～③のどこに設置するでしょう。（解答と解説は、このページの一ページ下に記載しています）

※線は獣道、円で囲った部分がわなを設置するポイントの選択肢です



「地域おこし協力隊」有害鳥獣捕獲推進員の小宮航一さんが、その取り組みについて紹介します。

解答と解説

Aの場所では、①に仕掛けます。理由としては、木の間に挟まれており、エゾシカの足がその狭い範囲に集中しやすいからです。Bの場所では、③です。左側に高所があるため獣道が集中しています。この場合、①と②の道を枝や棒などで塞い、更に道を集中させるのも効果的です。Cの場所では、①になります。フェンスと坂に挟まれており獣道が集中しやすいからです。また、②は平地で面積が広いためエゾシカの足が集中しづらく、③は急な坂道のため基本的にはエゾシカも同じようにわざわざ大変な道は進まない、というのも理由の一つです。



周りに枝を置き、雪で隠したくくりわな

わなの設置については、すべての獣道に設置できればどこかで捕獲できますし、すべての獣道とはいかなくとも多くの場所に設置できれば捕獲率は上がります。しかし、財政面や労力には限界があります。その中で、捕獲率を上げるための方法として、わなの周りに枝や石を置いてわなを踏ませる、枝や棒を使って道を狭くするなどがあります。私もまだまだ経験不足ですが、猟友会の皆さまにご指導いただきながら捕獲率を向上できるように頑張っていきたいと思えます。

また、町では狩猟免許取得の補助や各種わなの貸し出し等も行っておりますので、鳥獣被害に困った際だけでなく、わなの設置等についてもご相談ください！

農林課林務・耕地整備担当
問い合わせ
0222-8126



消防団員募集



あなたの育った町、暮らす街、働く町 自分たちの町は、自分たちで守る

本別消防団は、新しい仲間を募集しています！
災害に強い町を目指して。ともに我が本別町を守りませんか？

- 応募資格** 本別町内に居住または勤務する満18歳以上の健康な人で、消防防災活動・ボランティア活動に興味のある人
- 活動内容** 火災等災害出動・定期訓練・火災予防運動等
- 処遇等** 各種出動手当・公務災害補償・制服等被服貸与等
- 応募方法** 消防団入団希望の方は、お近くの消防団員または本別消防署にご連絡ください
- 問い合わせ** 本別消防署 消防課 消防係 ☎22-2007

大技決め、熱戦 1/31

本別柔道連盟（木南孝敏 会長）主催による本別町鏡開き少年柔道大会が1月31日、町柔道場で開かれました。大会は4部門の個人戦で行われ、小・中学生の11人が出場。予選リーグと決勝トーナメントで優勝を争ったほか、出場者全員で紅白に分かれて団体戦も行いました。選手らは、父母らの声援を受けながら立ち技や寝技など多彩な技を決め、白熱した試合を展開しました。



コロナに負けず 豆まかナイト開催 1/23

ほんべつ豆まかナイト実行委員会（尾崎将寛実行委員長）主催のほんべつ豆まかナイト2021リモート大作戦が1月23日に開催されました。これは、本町の特産品である「豆」をテーマに、豆のまち本別町をPRするため毎年節分の時期に開催しているイベントで、7回目となった今年は新型コロナウイルス感染症拡大防止に配慮し、各家庭で映像を見ながら豆まきを楽しむリモートでの開催を初めて企画。この日は、午後7時から高橋正夫町長の自宅に鬼が訪れる様子やメイキングの「激！豆まき」、豆を使った料理の紹介など多彩なプログラムがOCTV（帯広シティーケーブル）やYouTubeで放送され、町民らは映像を視聴しながら豆をまき、一年の無病息災を祈りました。



北海道立農業大学校は 北海道で農業を 志す人のための学校です

各学校の手作りページ

HELLO 農業大学校

野菜即売会

8月21日、例年は道の駅を会場に開催していましたが、今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、校内でドライブスルー方式により開催しました。お客さまには車内から注文をいただき、学生が車にジャガイモやカボチャなどの農産物を積み込みました。なお、例年10月下旬に開催していた「農大市」は、たくさんの方の来校者が見込まれ、密を避けられないため、中止させていただきました。



プロジェクト発表会

12月1日、この行事は、学生が自ら設定した農業の課題を解決するプロジェクト学習として、2年間の実習の中で取り組んできた活動成果の発表会です。各学科の選考会で選ばれた学生が、普段とは違った改まった服装で発表しました。ここで、優秀な成績を取った学生の中から、東日本の大会への派遣者が選考されましたが、ビデオ撮影での開催となり校内で発表内容を撮影しました。



農大出来事フォトアルバム

7月30日 家畜人工授精師講習



畜産経営学科2年生が受講

7月31日 オープンキャンパス



高校生等が学校の様子を体験

9月9日 デントコーン収穫



早朝から学生が作業を実施

12月15日 ガス溶接技能講習



畑作園芸経営学科2年生が受講

12月24日 越冬隊結成



閉寮する年末年始も家畜管理を担当

新型コロナウイルス感染症の影響で、活動が制限されながらも学生は次代の農業者を目指して、実習や研修に取り組んでいます。親元を離れて農業を志す仲間と過ごす本別での2年間は一生の宝物です。これからも農大生をよろしく願います。

国民年金コーナー

その227

こんな時は必ず届出を！
 国民年金は、日本に住む20歳以上60歳未満の全ての人が入る制度です。届出を忘れると、将来受け取る年金額が少なくなったり、受けられなくなったりする場合があります。次のようなときは忘れずに届出をしましょう。

こんなとき	どうする	手続先
会社に就職したとき	厚生年金に加入の届出をする	勤務先
会社を退職したとき	国民年金に加入の届出をする	住民課
結婚や退職などで配偶者の扶養になったとき	第3号被保険者になる手続をする	配偶者の勤務先
配偶者の扶養から外れたとき	第1号被保険者になる手続をする	住民課
第1号被保険者が出産したとき	産前産後期間の保険料免除申請をする	住民課
海外に移住するとき	国民年金を納付する場合は任意加入の手続きをする	住民課
海外から帰国したとき	国民年金に加入の届出をする（任意加入者も届出が必要）	住民課
保険料を納めるのが困難なとき	免除申請をする（学生は学生納付特例）	住民課
受給資格期間が足りないとき	60歳からの任意加入手続をする	住民課
65歳になったとき	老齢基礎年金の受給手続をする	住民課

帯広年金事務所 ☎0155-255-8113
 詳しくは住民課 可籍年金担当へ ☎22-8128
 日本年金機構のホームページへ https://www.nenkin.go.jp/

みんなの健康

439

放射線と被ばくについて 簡単にまとめてみた

皆さんは「放射線」と聞くと、レントゲンの機械から出ている危険なもの、とイメージしませんが？放射線とは放射性物質から出ている光の性質を持った粒子で電磁波の一種です。放射線は地球上のどこにでも存在しています。例えば宇宙から降ってくる宇宙線のほか、大地や建物、食べ物、空気、さらには私たちの体からも、わずかですが放射線は出ています。これらは「自然放射線」といわれ、日常にありふれています。実はこの文章を読んでいる間も、あなたは放射線を浴び続けている、ということなのです。自然放射線を人体に浴びることを「自然被ばく」、一方、レントゲンやCT（コンピュータ断層診断装置）など医療で使われる放射線を浴びることを「医療被ばく」といいます。医療被ばくの量を比較すると、世界的には一人あたり年間0.6mSv（ミリシーベ

ルト）に対して、日本では3.9mSvと高くなっています。この理由は、日本では人口あたりのCT保有数が米国や豪州の2倍以上あり、CT検査回数も多いなど、他国と比べて放射線を用いた検査が充実していることなどが挙げられます。また、都市部に限らず、本別町など地方でもCTが設置され、高水準な医療が提供されていることもその一つです。

人間の体は少量であれば被ばくしても自分で修復することができ、必要以上に被ばくしてしまっても何らかの障害が発生するかもしれない。このため医療法が改正され、令和2年4月から医療被ばくの管理が義務化されました。当院ではCTを撮影した際、患者さまの身長・体重・撮影した体の部位・使用した放射線量を記録し、不必要な被ばくを減らすよう管理しています。放射線と被ばくについて簡単にまとめてみました。疑問な点などあれば、当院の放射線技師にお声掛けください。



本別町国民健康保険病院
放射線室
診療放射線技師
大宅 英 功

未来に輝く子どもたち

本別町の未来を担うかわいい星たちです。お父さん、お母さんのたぐさんの愛に包まれてすくすく元気に育ってね！



柏木町
山上 莉
菜 (あまのり)



北郷
荒 湊
斗 (あらい)

※写真は本人に了解を得た上で掲載しております

スピードスケート

26 父母らの声援に力走

本別スケート協会（齊藤伸幸会長）主催の第58回本別町スピードスケート選手権大会が2月6日、町民スケートリンクで開催されました。大会は、短距離と長距離種目の総合で争われ、町内の幼児から小中学生、一般の31人が出場。選手らは、父母らの応援を受けながら、日ごろの練習の成果を発揮し自己ベストの更新を目指して最後まで力強い滑りを展開しました。競技の結果では、3部門で12個の大会記録が更新されました。



まちの情報を広報電算担当へお寄せください ☎22-8121

ご寄付ありがとうございます

令和3年1月16日から2月15日

次の通りご寄付をいただきました。
紙上にて厚くお礼申し上げます。(敬称略)

- ★学校給食共同調理場指定寄付
給食食材 黒毛和牛ハンバーグ100g 620個
…………… 勇足西5 加藤剛司、加藤寛治
- 個性あるふるさとづくり寄付条例による寄付
計 金 3,888,000円 …………… 264人

銀河ホムペタイムズ

足寄町

足寄町のホームページが5年ぶりにリニューアルします。
見やすさ、探しやすさを高めた「誰が見ても優しいホームページ」を目指しました。
また、スマホやタブレットにも対応しており、いつでもどこでも必要な情報を知ることができます。
イベントの情報なども発信していきますのでぜひ「覗いてください」。



陸別町

日本一寒い町陸別町の特産品「山と森のまろやかタロコ」から「りくべつミルクの昔ながらの牛乳あめ」

りくべつの牛乳で、老舗の酪農さんが手作りした昔懐かしい優しい甘さの牛乳あめです。



- ※3種類のパッケージをご用意しています
- 口価格 ボトル入り 30g 180円(税込)
- 袋 入り 60g 220円(税込)
- 缶 入り 80g 680円(税込)
- 口問い合わせ 陸別町観光物産館(道の駅内) ☎271-2012

本のある暮らし

240

戸籍のまど

お誕生

1月後半から
2月前半の
届出分

西山 侑ゆう 牙く 公こう 司し 2/3 南4丁目
はるがはるが

おくやみ

市川 傳つとむ 87歳 1/20 勇足元町

武市 久ひさ 37歳 1/26 勇足西1

藤田 馨かほ 85歳 1/26 美里別東2

黒津 篤あつ 73歳 1/28 北4丁目

千代 榮二えいじ 84歳 1/28 北5丁目

内津 光子みつこ 93歳 2/1 南4丁目

城 浦 定生さだむね 83歳 2/6 勇足西4

横山 政四郎まさしげ 81歳 2/10 美里別東1

上 神田 俊江しゅんえ 78歳 2/12 栄 町

おうち時間を 楽しく

～新着CD&DVDなどご紹介～

図書館では毎年ご寄付をいただき、子どもから高齢者まで、皆さんの「読書のきっかけ」となる資料を購入しています。今年度もCD、DVDや大活字本などが新たに入りました。気軽に利用して、おうち時間を楽しんでください。

おすすめCD



キネン tricolor

本別町出身の中村大史なかむら ひろふみさんが所属する音楽グループ「tricolor(トリコロール)」の結成10周年記念アルバム。2018年に中央公民館で行われたコンサートの、どこか懐かしい音楽が思い出されます。～十勝出身アーティストのアルバム、落語集なども入りました～

注目のDVD



ウルトラマン ヒストリー ほか

ウルトラマンやノンタンといった人気キャラクターもの、昭和映画の名シーンなど、ご家族でどうぞ。

静かな人気



大活字本シリーズ 天国はまだ遠く 瀬尾まいこ ほか

視覚に障がいのある人向けの大活字本ですが、「ちょっと見えにくくなってきた」皆さんに支持されています。時代小説をはじめ、ミステリー、エッセイ、歴史書と、ジャンル拡大中です。

わたしたちのまち

前月比

人口 **6,723人(-10)**

男 **3,293人(-4)**

女 **3,430人(-6)**

世帯数 **3,587戸(-1)**

〔1月末日住民基本台帳〕

お問い合わせ先

本別町図書館

(愛称:ぶつくる一丸)

本別町北2丁目 ☎・FAX 22-5112